

令和7年(度)安全衛生管理推進計画書

(製造業・一般用)

整理番号

必ず「令和7年度版」による様式で作成していただき提出してください。
詳細等については管轄の監督署へお問い合わせください。

労働者数を忘れず記入してください。
(企業全体ではなく該当事業場の労働者数を記入)

事業場所在地	TEL () () ()	
代表者職氏名	担当者職氏名	
労働者数(派遣を含む) (うち、外国人労働者)	男 名 ()	女 名 ()
	計 名 ()	労働保険番号
業 種 (事業の概要)	基 幹 番 号 - 枝 番 号	
	(主要製品名:)	

I 安全衛生活動の実施計画 (独自に作成したものを添付される場合には、下表には「別添のとおり」とご記入ください。) 労働安全衛生規則第21条(安全委員会の付議事項)・第22条(衛生委員会の付議事項)

重点対策事項	具 体 的 実 施 計 画	実施予定月
(1)		月
		月
(2)		月
		月
(3)		月
		月
(4)		月
		月
(5)		月
		月
(6)		月
		月

取組例等を参考に安全衛生活動の年間計画を記入してください。
なお、社内様式で作成している場合には「別添のとおり」等と記入の上、作成した実施計画を添付してください。

II 安全衛生管理等の状況

1.労働災害(通勤災害を除く)発生状況(過去3年)(注:()内には交通労働災害を内数で記入すること。)

年 別	死亡	休業4日以上	休業1日～3日	計	不休災害
令和4年(度)	名	名	名	名	名
					(交災) 名
令和5年(度)	(交災) 名	(交災) 名	(交災) 名	(交災) 名	名
					(交災) 名
	(交災) 名	(交災) 名	(交災) 名	(交災) 名	名
					(交災) 名
過去3年間無災害の場合は、無災害開始年月日					平成・令和 年 月 日

過去3年間の労働災害発生状況について記入してください。

過去3年間、不休災害を除き、死亡・休業災害がない場合は、無災害開始年月日を記入してください。

2. 安全衛生管理体制

(1) 各管理者等の選任状況等 (労働安全衛生規則第2条・第4条・第7条・第13条・第12条の2)

種 別	氏 名	選任年月日	種 別	氏 名	選任年月日
総括安全衛生管理	各級管理者等の選任状況と安全衛生委員会等の状況について記入してください。				
安全衛生管理者 (1種・2種)※					
衛生推進者					

(2) 安全衛生委員会等を組織し、月1回以上開催していますか
(50人以上の事業場) (労働安全衛生規則第23条)

はい いいえ 該当しない

(注:※については、選任状況に変更が生じた場合、所轄の労働基準監督署に様式3号による選任報告の提出が必要です。)

3. 機械設備等

- (1) 主要製品の生産工程概要(フローシート)を添付して下さい。(製造業のみ)
(2) 該当する機械等の台数を記入してください。

製造業はフローシートの添付をお願いします。

ボ イ ラ ー	台	第一種圧力容器	台	ク ラ ン プ	台	エ レ ベ ー タ ー	台
フ ォ ー ク リ フ ト	台	第二種圧力容器	台	ク ラ ン プ	台	荷役運搬機械その他	台
動力プレス・シャー	台	ボイラ	台	ク ラ ン プ	台	グラインダー・サンダー	台

該当機械の台数を記入してください。

4. 第14次労働災害防止対策

(1) 転倒災害対策(ハード・ソフト両面からの対策)に取り組んでいますか	はい	いいえ
(2) 「高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン」に基づく取組を実施していますか	はい	いいえ
(3) 外国人労働者を雇用していますか	はい	いいえ
(4) 母国語に翻訳された教材、視聴覚教材を用いるなど 外国人に分かりやすい方法で安全衛生教育を行っていますか	はい	いいえ 外国人 がいない
(5) 対応すべき健康課題を検討し、必要な産業保健サービスを労働者に提供していますか	はい	いいえ
(6) 通知対象物質(※)以外の化学物質に対し、リスクアセスメントを実施していますか	はい	いいえ
(7) ((6)にお リスクアセス	(1)～(12)の取組状況等を確認し、○をつけてください。	
(8) 熱中症災害防止のために暑さ指数を把握していますか	はい	いいえ
(9) 正社員以外への安全衛生教育を実施していますか	はい	いいえ
(10) 「陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドライン」に基づく 荷主としての措置を実施していますか	はい	いいえ
(11) (製造業の方にお聞きます) 機械による「はさまれ・巻き込まれ」防止対策に取り組んでいますか	製造業以外	はい いいえ
(12) (労働者数50人未満の事業場の方にお聞きます) ストレスチェックを実施していますか	労働者数 50人以上	はい いいえ

5. 労働安全衛生マネジメントシステム等の取組(JIS Q 45001及びJIS Q 45100)

(1) 事業者は、安全衛生方針を表明し、労働者に周知していますか	はい	いいえ
(2) 安全衛生に関する目標を立てていますか	はい	いいえ
(3) 安全衛生に関する計画を立てていますか	はい	いいえ
(4) 安全衛生計画	(1)～(8)の取組状況等を確認し、○をつけてください。	
(5) 労働災害・事故・ヒヤリハット事例等について、改善を行っていますか	はい	いいえ
(6) 化学物質のうち通知対象物質(※)に係る		
(7) 通知対象物質(※)に対する危険性又は有害	作業現場等で使用されている化学物質が「通知対象物質」に 該当していないかこちらのサイトでご確認ください。	
(8) (1)～(7)について、定期的に見直しを行っていますか	はい	いいえ

(※) 通知対象物質は検索サイト等で確認できます。作業場等で製造、使用している化学物質が通知対象物質に該当していないかご確認ください。

◎ ラベル表示・SDSによる通知対象物質の確認はこちらから →

厚生労働省「職場のあんぜんサイト」



6. 有害業務による健康障害防止対策

有害業務の有無 (有無に○)	有害業務が有の場合に記載してください。							
	(具体的な名称等を記入)				(該当するものに○)			
	有害物質名等	作業名等	従事者数	局排	作業環境測定	結果	特殊健康診断	
有機溶剤業務	有・無			有・無	実施 未実施 不要	第1管理区分 第2管理区分 第3管理区分	実施 未実施 不要	
特定化等				有	実施	第1管理区分	実施	
該当する有害業務等の有無を確認し、業務がある場合は各項目に記入してください。								
粉じん作業 (「有」の場合は下記11 の記載をお願いします)	有・無			有・無	実施 未実施 不要	第1管理区分 第2管理区分 第3管理区分	実施 未実施 不要	
上記以外 ()	有・無			有・無	実施 未実施 不要	第1管理区分 第2管理区分 第3管理区分	実施 未実施 不要	

(注:「局排」とは局所排気装置、プッシュプル換気装置のこと。)

7. 定期健康診断実施状況

(1) 定期健康診断	(1)～(4)の実施状況等を確認し、○をつけてください。						いいえ
(2) 定期健康診断の結果について医師等からの意見聴取を実施しているかどうか							いいえ
(3) 健康診断	一般健康診断結果報告書の提出は労働者50人以上の事業場のみ義務がありますが、有所見率(異常のあった方の割合)は規模に関係なく全ての事業場で確認してください。						置対象者なし
(4) 令和6年							該当しない
有所見率(%)	4年	%	5年	%	6年	%	

(注:有所見率は、労働者の規模に関わらず記入してください。)

8. 過重労働による健康障害の防止(労働安全衛生法第66条の8関係)

過重労働による健康障害防止のための総合対策	知っている	知らない
(1) 前年1～12月 月80時間超の	長時間労働の実績等について○をつけてください。 面接指導の実施が「有」の場合は実施者数も記入してください。	
(2) 令和6年の面接指導の実施の有無	面接指導を実施した (昨年実施者 名)	未実施 対象者なし

9. メンタルヘルス対策(労働安全衛生法第66条の10関係)

(1) 安全衛生委員会等においてメンタルヘルス対策の調査審議	審議あり	審議なし	
(2) メンタルヘルスを理由とした休業者の有無、人数、休業日数の把握	把握あり	把握なし	
(3) こころの健康づくり計画の策定	策定している	策定していない 今後予定	
(4) 事業場内メンタルヘルス推進担当者の選任	選任している	選任していない 今後予定	
(5) メンタルヘルス	(1)～(11)の取組状況等を確認し、○をつけてください。		今後予定
(6) 常時使用する			今後予定
(7) 面接指導(高ストレス者が申し出た場合)	実施	未実施 申出者なし	今後予定
(8) 面接指導の結果による医師からの意見聴取、就業上の措置	実施	未実施 対象者なし	今後予定
(9) ストレスチェック結果の集団分析及びその結果を活用した職場環境改善	実施	未実施	今後予定
(10) 仕事上の不安・悩み・ストレスの相談先	相談先あり(社内)	相談先あり(社外) なし	今後予定
(11) 山形産業保健総合支援センターの支援を希望しますか(無料) *「希望する」に○を付された場合は、労働局より山形産業保健総合支援センターに対する旨伝えさせていただきます。	希望する	希望しない	既に利用

10. 自発的安全衛生活動への取組状況

今年度から新設された項目です

(1) 昨年度、「やまがたゼロ災運動・2024」(10/1～11/30)に取り組みましたか	運動を知らなかった	取り組んだ	取り組まなかった
(2) 昨年度、「冬の労災をなくそう運動」(12/1～2/28)に取り組みましたか	運動を知らなかった	取り組んだ	取り組まなかった

11. 粉じん障害防止対策（第10次粉じん障害防止総合対策）

(1) 粉じん作業はありますか	ある		なし
(2) アーク溶接作業はありますか	ある（屋内）	ある（屋外）	なし
(3) 金属等の研磨作業はありますか	ある（屋内）	ある（屋外）	なし
(4) 屋外における岩石・鉱物の研磨又はばり取り作業はありますか	ある		なし
(5) 屋外における石・炭石等の砕砕又は粉砕する作業はありますか	ある		なし
(6) 粉じん作業を行う屋内作業場において、作業中に粉じんが飛散する恐れがある作業はありますか	11～18の各項目について、取組状況等を確認し、該当するものに○を付してください。 ただし、17は労働者数50人未満の事業場のみご記入ください。		
(7) 粉じん作業を行う屋内作業場において、作業中に粉じんが飛散する恐れがある作業はありますか			
(8) 粉じん作業を行う屋内作業場において、作業中に粉じんが飛散する恐れがある作業はありますか			
(9) 「たい積粉じん清掃責任者」を選任していますか（粉じん則第24条 粉じん作業を行う屋内作業場）	はい	いいえ	該当しない
(10) 局所排気装置の「検査・点検責任者」を選任していますか	はい	いいえ	該当しない
(11) 就業時・離職時を含むじん肺健康診断を実施していますか	はい	いいえ	該当しない

**11～18の各項目について、取組状況等を確認し、該当するものに○を付してください。
ただし、17は労働者数50人未満の事業場のみご記入ください。**

12. 化学物質対策

(1) 皮膚等障害化学物質を取り扱う業務に従事する労働者に対し、皮膚障害等防止用保護具を使用させていますか (令和6年4月より義務化)	はい	いいえ	準備中	該当しない
(2) 化学物質管理者を選任していますか (令和6年4月より義務化) ※選任要件: R A対象物質製造事業場→専門的講習の修了者を、製造事業場以外の事業場→資格要件なし (別に定める講習受講を推奨)	はい	いいえ	該当しない	
(3) 保護具着用管理責任者を選任 (準備) していますか (令和6年4月より義務化)	はい	いいえ	準備中	該当しない
(4) 金属アーク溶接作業に従事する労働者の呼吸用保護具のフィットテストを実施していますか (令和5年4月より義務化)	はい	いいえ	該当しない	

13. 転倒災害防止対策

(1) 作業用通路や作業場所の段差、突起物、継ぎ目等の解消を図っていますか	はい	いいえ
(2) 作業用通路や作業場所の床面の水濡れ、油污れ等の除去を行っていますか	はい	いいえ
(3) 台車等の障害物を作業用通路や作業場所から除去していますか	はい	いいえ
(4) チェックリストを活用した職場巡視、職場の環境改善を図っていますか	はい	いいえ
(5) 転倒危険箇所の表示等の危険の「見える化」を図っていますか	はい	いいえ
(6) ストレッチや転倒予防のための運動に取り組んでいますか	はい	いいえ
◆冬期における転倒災害防止対策		
(1) 凍結等による転倒防止のため転倒しやすい場所の「危険マップ」を作成し、周知していますか	はい	いいえ
(2) 除雪・消雪剤の散布による安全な通路を確保していますか	はい	いいえ
(3) 室内通路や作業場所の雪による床面の水濡れ等を除去していますか	はい	いいえ
(4) より滑りにくい履物の使用やポケットに手を入れて歩かない等について教育していますか	はい	いいえ

14. 交通労働災害防止対策（交通労働災害防止のためのガイドライン）

(1) 交通労働災害防止のためのガイドラインを周知していますか	はい	いいえ
(2) 交通労働災害防止に係る教育を行っていますか	はい	いいえ

15. 高年齢労働者に対する安全と健康確保対策

(1) 高年齢労働者の健康や体力の状況を把握していますか	はい	いいえ
(2) 加齢による身体機能の低下等に合わせた職場環境の改善を行っていますか	はい	いいえ
(3) 加齢による身体機能の低下等に合わせた作業負荷の低減を図っていますか	はい	いいえ
(4) 個々の労働者の健康や体力に応じた作業内容の見直しを行っていますか	はい	いいえ
(5) 大きくて見やすい表示等の作業環境の改善を図っていますか	はい	いいえ

16. 治療と仕事の両立支援について

(1) 治療と仕事の両立支援のためのガイドラインを知っていますか	はい	いいえ	
(2) 治療と仕事の両立を実現しやすい体制づくり・環境整備を図る計画を策定していますか	はい	いいえ	
(3) 山形産業保健総合支援センターの支援を希望しますか (無料) ※「希望する」に○を付された場合は、労働局より山形産業保健総合支援センターに対しその旨伝えさせていただきます。	希望する	希望しない	既に利用

17. 地域産業保健センターの利用等（規模50人未満の事業場に限り。）

(1) 地域産業保健センターを利用していますか	はい	いいえ
(2) (1)を「いいえ」と回答した場合、今後利用を希望しますか（原則無料）	希望する	希望しない

18. 荷役作業時の付帯業務に係る、陸運事業者と荷主等による書面契約

・書面による締結済み	・書面による締結をする予定	・書面による締結の予定がない	・該当事案なし
------------	---------------	----------------	---------